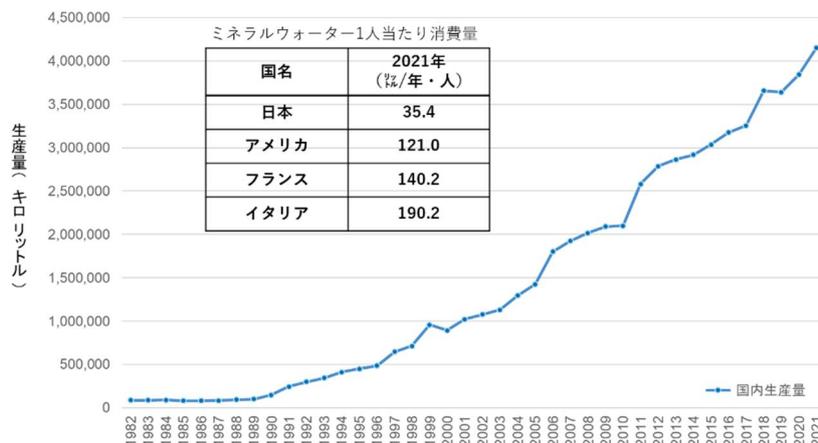
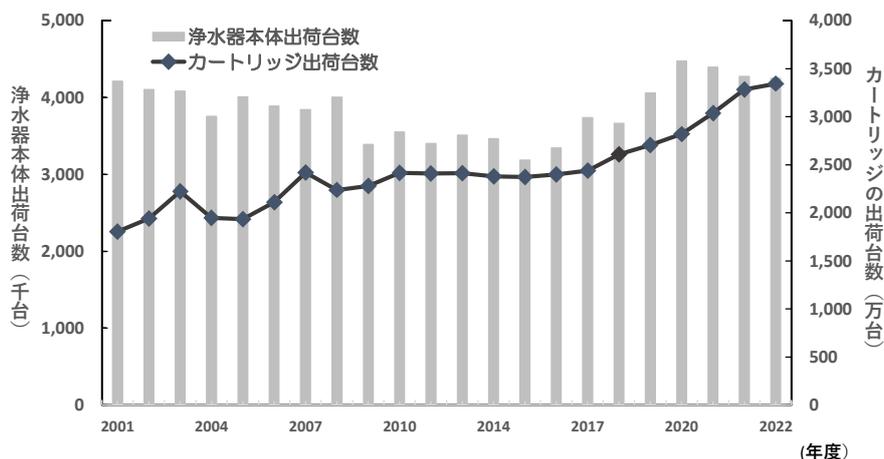


参考6-1-1 ミネラルウォーター類 国内生産の推移



(注) 1. 一般社団法人日本ミネラルウォーター協会資料をもとに国土交通省水資源部作成
 2. グラフは、ミネラルウォーター類（水のみを原料とする清涼飲料水）からソーダ水を除いたものである。

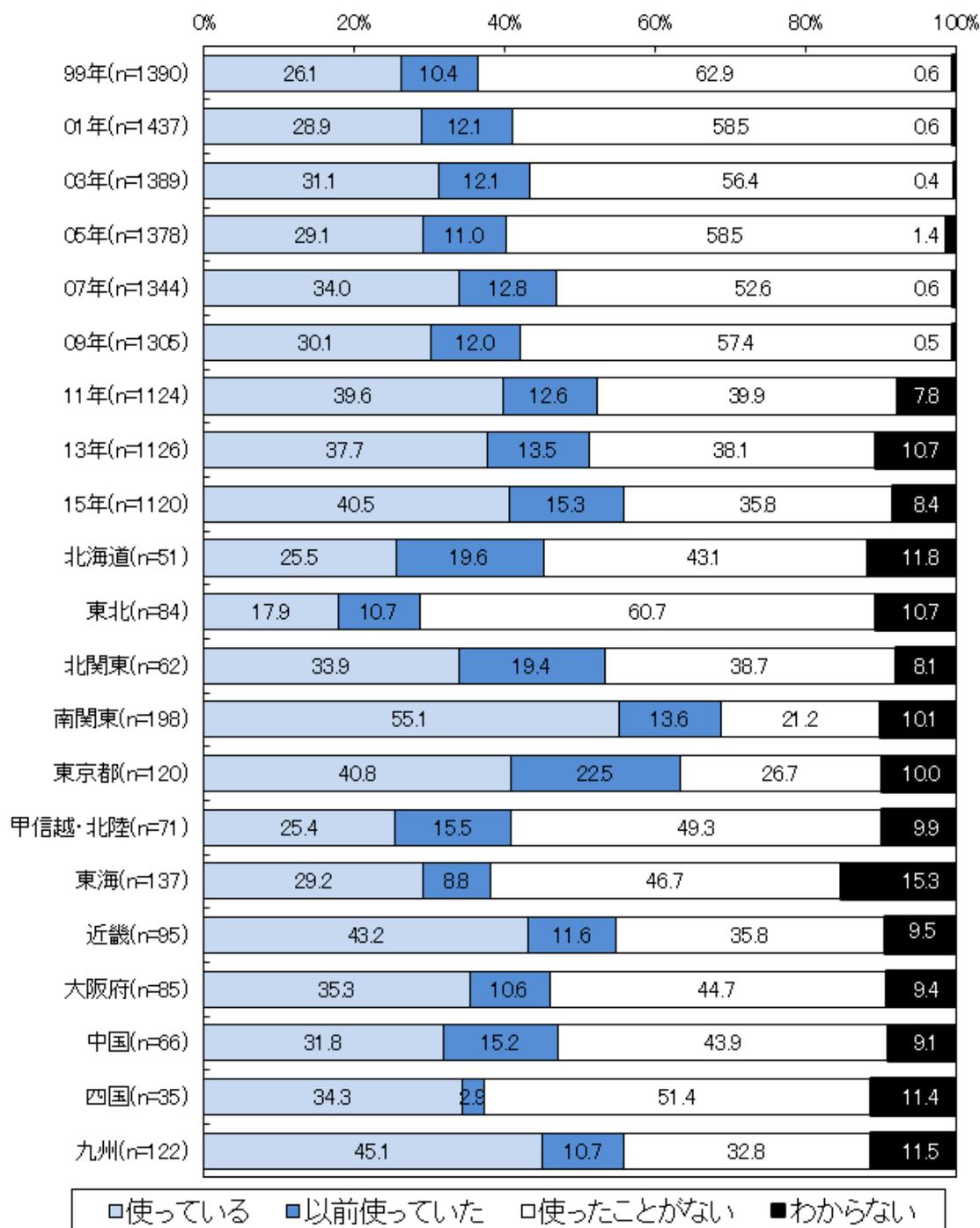
参考6-1-2 浄水器・カートリッジの出荷台数の推移



年度	浄水器本体出荷台数 (千台)	カートリッジ出荷台数 (万台)
2001	4,213	1,805
2002	4,106	1,942
2003	4,086	2,224
2004	3,756	1,949
2005	4,009	1,934
2006	3,888	2,110
2007	3,842	2,419
2008	4,006	2,238
2009	3,387	2,278
2010	3,551	2,415
2011	3,404	2,410
2012	3,509	2,412
2013	3,684	2,463
2014	3,465	2,378
2015	3,184	2,373
2016	3,346	2,399
2017	3,740	2,439
2018	3,664	2,607
2019	4,058	2,706
2020	4,475	2,820
2021	4,396	3,036
2022	4,276	3,284
2022	4,248	3,344

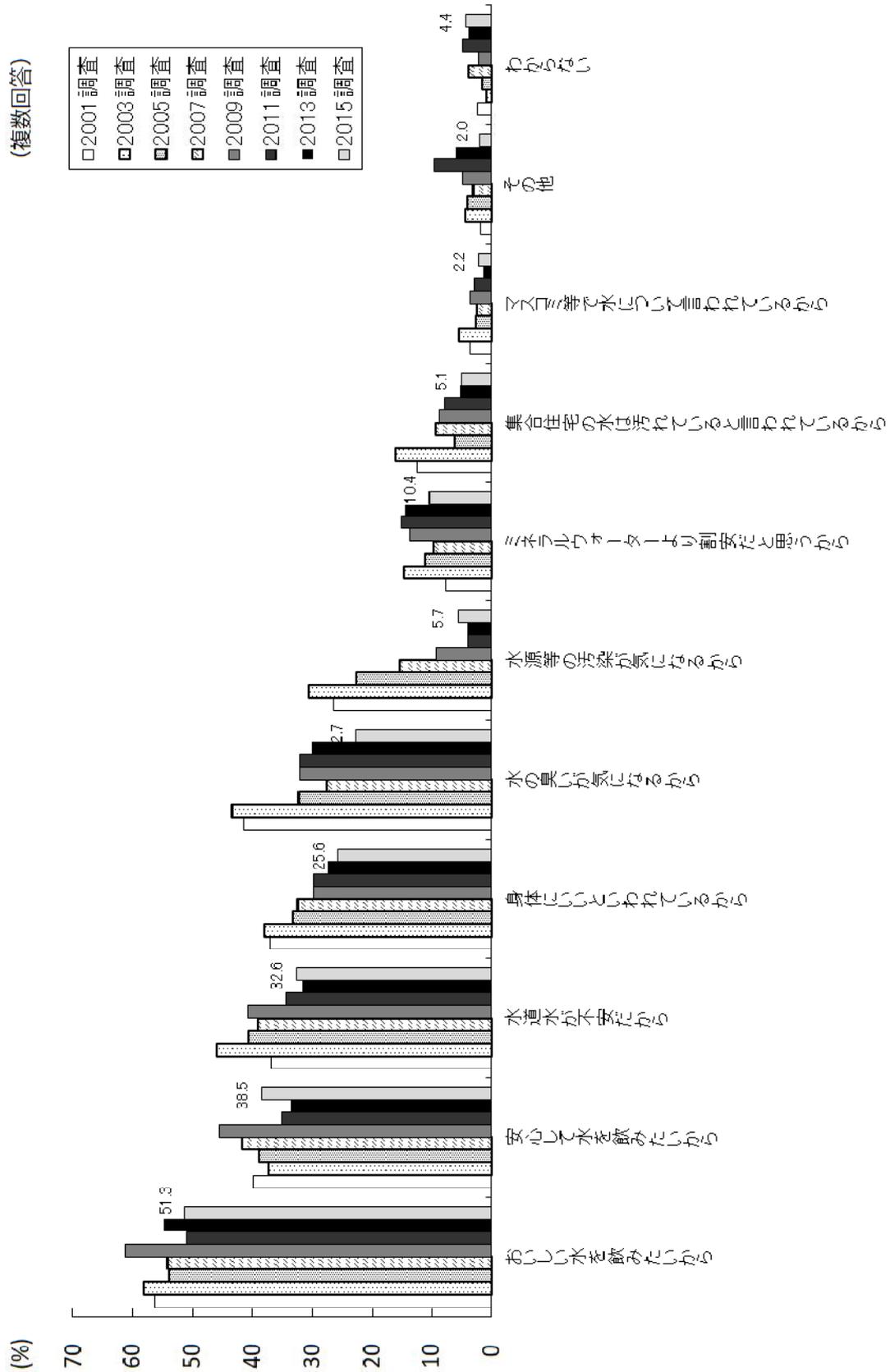
(注) 一般社団法人浄水器協会資料をもとに国土交通省水資源部作成

参考6-1-3 浄水器の全国・地域別使用状況



(注) 1. 2016年一般社団法人浄水器協会調べ
 2. 地域区分は以下のとおり(他の地域は「参考1-2-2」の区分と同じ。)
 東北：青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島
 北関東：茨城、栃木、群馬
 南関東：埼玉、千葉、神奈川
 甲信越・北陸：新潟、長野、富山、石川、福井、山梨
 東海：岐阜、静岡、愛知、三重
 近畿：滋賀、京都、奈良、兵庫、和歌山
 九州：福岡、佐賀、長崎、大分、熊本、宮崎、鹿児島、沖縄

参考6-1-4 浄水器設置理由



(注) 一般社団法人浄水器協会調べ